



2016フェスティバル開催地
静岡県 松崎町

伊豆半島西南部に位置し、変化に富んだ海岸線や豊かな自然環境を有している。駿河湾越しに富士山と南アルプスを望む石部の棚田。町内に残るなまこ壁の建造物は昔の趣を漂わせています。また、全国シェアの70%の塩漬けのさくら葉は、町の特産品として、さまざまな商品になっています。



北海道から沖縄県まで全国の加盟町村の代表者がそろい、「日本で最も美しい村」としての活動をさらに推進していくことを誓った。



②

明治中期から始まる「福浦の歌舞伎」。役柄は一家族、一人ごとに割り当てながら世襲制で受け継がれてきた。1971年に芸能保存会が結成され、台詞の台本化や演目の復活にも精力的に取り組み、今年も年数回定期上演され、地域の娯楽として楽しまれている。



仏ヶ浦は元々「仏ウタ」と呼ばれ、「仏迂陀」とも書かれている。日本三大霊場「恐山」の奥の院として年間数十万人の観光客が来ています。

また、約42kmにおよぶ長い海岸線沿いに9つの集落と7つの港が点在し、山迫る港で漁業を営み、目の前に広がる海とともに人々が生活する自然環境に調和した漁村風景が形成されている。狭隘な入り江を活かした形で漁師小屋を建て、その小屋の浜手から漁船に乗り込んで漁に出る光景は、まさに生活の営みにより形成された姿であり、時の流れが止まったかのような雰囲気を出している。



①

「美しい村」として登録された佐井村の地域資源
① 仏ヶ浦の眺望と生活の営みにより形成された漁村風景
② 福浦の漁村歌舞伎

〈評価された点〉

◎ 「仏ヶ浦の眺望と生活の営みにより形成された漁村風景」は、独自性があるオンリーワン景観であること。

◎ 自立の村づくりへの村長の高いリーダーシップに対し、今後の「美しい村づくり」を押し進めるための旗振り役として大きく期待されること。

〈今後の課題〉

◎ 沿道の草刈り、ガードレールの汚れ、漂着物が目に付くなど、中心街地に美しくないものが目立つ。

◎ 飲食店の料理が刺身などのもものが中心となるため選択肢がない。

◎ 宿泊施設において和室のみの居室や風呂・トイレが男女共同である。

